

板橋区都市づくりビジョン改定支援業務等委託 第二次審査結果

1 プレゼンテーション内容

【採点表】5点:大変優れている、4点:優れている、3点:普通、2点:やや劣る、1点:劣る

審査項目・審査基準		配点	加算	満点	評価点 A者
(1) 板橋区都市づくりビジョン(現行計画)の課題等の整理【重要項目③】					
1	現行計画の課題を適切に整理し、課題解決に向けた方向性について提案ができるか。	5点		35	28
2	都市計画マスタープランに関する深い知見や、先進事例の情報を活用し、次期計画に盛り込むべき新たな施策の提案ができるか。	5点	×2	70	58
(2) 板橋区の都市の独自性の検討【重要項目①】					
板橋区の都市の魅力・価値・つよみ等の独自性を活かした将来像(あるべき姿)、将来都市構造、土地利用方針、公共交通方針、その実現に向けた今後の課題と解決に向けた方向性についての提案					
1	隣接自治体の都市の特性を加味した「板橋区の都市の魅力・価値・つよみ」の分析が適切であるか。	5点	×2	70	50
2	上記(2)-1を活かし、区のポテンシャルを向上させる効果的な将来像等の提案ができるか。	5点	×2	70	54
(3) 育成用途(各地域の個性化)の検討【重要項目②】					
東京都の「新しい都市づくりのための都市開発諸制度活用方針(令和2年12月24日改定)」にて設定された区内のエリアについて、育成用途の設定検討に必要な調査・分析を行い、各エリアの地域特性に応じた誘導すべき育成用途についての提案					
1	都市開発諸制度に関する深い知見や、先進事例の情報を活用し、各エリアの地域特性に応じた誘導すべき育成用途の設定検討について提案ができるか。	5点		35	28
2	板橋区の各エリアの特性を整理し、地域の個性を最大限効果的に発揮させる施策の提案ができるか。また、現実性の観点からもその内容が適切か。	5点	×2	70	52
(4) 良好な開発(土地利用転換)の誘導施策の検討【重要項目④】					
大規模敷地の開発(土地利用転換)により生じる公共需要の変化や周辺環境への影響に対応し、区政や地域の課題を解決する良好な開発(土地利用転換)を誘導するための板橋区の現行制度を整理し、現行制度の見直しを含めた効果的な行政制度、その実現に向けた今後の課題と解決に向けた方向性についての提案					
1	都市計画法や建築基準法などの関係法令への深い知見や、先進事例の情報を活用し、大規模敷地の開発(土地利用転換)の誘導施策の検討に関する提案ができるか。	5点		35	29
2	板橋区の現行制度を整理し、見直しを含めた効果的な行政制度の提案ができるか。また、現実性の観点からもその内容が適切か。	5点	×2	70	52

板橋区都市づくりビジョン改定支援業務等委託 第二次審査結果

審査項目・審査基準		配点	加算	満点	評価点 A者
(5) 適切な成果指標の設定支援【重要項目⑥】					
成果として説明しやすい指標を調査・検討し、次期計画における成果指標の設定・測定・評価について、合理的・効率的手法についての提案				/	/
1	都市計画マスタープランの成果として説明しやすい適切な指標設定が提案できるか。	5点	×2	70	48
2	各種オープンデータやGPS分析ツール等を活用し、区職員が継続測定・評価が可能な合理的・効率的手法について提案できるか。	5点		35	24
(6) 都市づくりビジョンのプロモーションの実施支援【重要項目⑦】					
区民を始め事業者等との協働の都市づくりの推進のため、Society5.0で実現する社会を見越したビジュアルな効果により、区民等と板橋区の将来都市像を共有する手法・企画についての提案				/	/
1	区民が板橋区の将来都市像を理解し、共に推進するため効果的かつ効率的な手法や企画が提案できるか。	5点		35	27
2	事業者が、板橋区の将来に価値を見出し、投資したいと思う効果的かつ効率的な手法や企画が提案できるか。	5点		35	27
(7) 業務の実施体制等【重要項目⑤】					
1	業務量の把握や工程計画が作成されており、管理技術者の基に管理を適切かつ柔軟に行うことができる十分な体制となっているか。	5点		35	29
2	担当技術者(主担当者又は副担当者)の技術提案に関するプレゼンテーションが明確か。 また、質問応答を含め、業務に対する知識、経験の豊富さ、取組み姿勢が強く感じられるか。	5点		35	31
小計【満点700点】					537

板橋区都市づくりビジョン改定支援業務等委託 第二次審査結果

2 業務体制

				審査項目・審査基準	配点	評価点	
						A者	
技術者の技術力と実施体制	管理技術者	資格要件	技術者の資格、その他分野の内容	管理技術者の取得資格について 技術士(都市及び地方計画)を有する:5点 RCCM(都市計画及び地方計画)(注1)を有する:3点 その他関連資格を有する:1点	5点	5	
			都市計画部門従事期間	都市計画マスタープラン等(注2)の策定業務従事期間について 従事期間が13年以上:5点、従事期間が8年以上:3点 従事期間が3年以上:1点	5点	3	
			専門技術力	同種・類似事業の実績	過去5年以内の業務実績について 都市計画マスタープラン等の実績が3例以上ある:5点 都市計画マスタープラン等の実績がある:3点	5点	5
				同種・類似事業の実績	近隣自治体での業務実績について 東京都・23区内 3件以上:5点 東京都・23区内 2件以上:4点 東京都・23区内 1件以上:3点 都内市・政令指定都市:2点、その他地方自治体:1点	5点	5
			専任性	手持ち業務量	手持ち業務と当該業務との重なり程度について 専任性が高い:5点、普通:3点、専任性が低い:1点	5点	3
		担当技術者(主担当者及び副担当者(注3))	資格要件	技術者の資格、その他分野の内容	管理技術者の取得資格について 技術士(都市及び地方計画)を有する:5点 RCCM(都市計画及び地方計画)を有する:3点 その他関連資格を有する:1点	5点	3
			都市計画部門従事期間	都市計画マスタープラン等の策定業務従事期間について 従事期間が13年以上:5点、従事期間が8年以上:3点 従事期間が3年以上:1点	5点	3	
			専門技術力	同種・類似事業の実績	過去5年以内の業務実績について 都市計画マスタープラン等の実績が3例以上ある:5点 都市計画マスタープラン等の実績がある:3点	5点	3
				同種・類似事業の実績	近隣自治体での業務実績について 東京都・23区内 3件以上:5点 東京都・23区内 2件以上:4点 東京都・23区内 1件以上:3点 都内市・政令指定都市:2点、その他地方自治体:1点	5点	4.5
			専任性	手持ち業務量	手持ち業務と当該業務との重なり程度について 専任性が高い:5点、普通:3点、専任性が低い:1点	5点	4

板橋区都市づくりビジョン改定支援業務等委託 第二次審査結果

3 企業体制

審査項目・審査基準		配点	評価点 A者
地域要件	板橋区内に本社または営業所を有している:5点 23区内に本社または営業所を有している:3点 都内に本社または営業所を有している:1点	5点	3
企業実績	過去10年間に於いて、都市計画マスタープラン等に係るコンサルタント業務の主な事業実績があるか。 8件以上:5点、6~7件:4点、4~5件:3点、2~3件:2点 1件:1点、0件:0点	5点	5
財務状況	自己資本比率(自己資本÷総資産×100) 50%以上:5点、40%以上:4点、30%以上:3点、20%以上:2点 10%以上:1点、10%未満:0点	5点	5
セキュリティ対策、各種認定の取得状況	・ISO 9001など、品質に関する認証の取得 ・ISO14001など、環境に関する認証の取得 ・JIS15001など、個人情報保護に関する認証の取得 ・ISO27001など、情報セキュリティに関する認証の取得 取得数4:5点、取得数3:4点、取得数2:3点 取得数1:2点、取得数0:0点	5点	4

4 提案金額

審査項目・審査基準		配点	評価点 A者
2か年の総額が契約上限額の範囲内であり、その差が20%以上:10点 2か年の総額が契約上限額の範囲内であり、その差が15%以上20%未満:8点 2か年の総額が契約上限額の範囲内であり、その差が10%以上15%未満:6点 2か年の総額が契約上限額の範囲内であり、その差が5%以上10%未満:4点 2か年の総額が契約上限額の範囲内であり、その差が5%未満:2点 2か年の総額が契約上限額を超えている、又は積算に妥当性がない:0点		10点	6
合計【満点780点】			598.5
		順位	第1位

※「1プレゼンテーション内容」は、選定委員数×小計100点満点の採点とする。「2業務体制」～「4提案金額」は、事務局の事前採点による小計80点満点の採点とする。第二次審査はこれらの合計点で評価する。

提案採用者:A者

事業者名:パシフィックコンサルタンツ株式会社

提案金額:34,485,000円